

議会 とだ だより



3月定例会

No164号
2010年(平成22年)5月1日

平成22年度予算決まる.....	2
討論、予算のあらまし	4
委員会の審査から	6
総括質問	8
そこがききたい(一般質問)	11
議会日誌、正副議長就任あいさつ	20

平成22年度 予算決まる

一般会計 **0.2%増** ▶ 市税 **2.7%減** ▶

委員会提出議案 ネットいじめ根絶の決議など4件を可決

平成22年
3月
定例会

2月2日～
3月9日



▲賛成多数で平成22年度一般会計予算を可決（右上は手塚議長）

◎老人介護支援センター条例及び老人デイサービスセンター条例の一部改正…ふれあいランド戸田の通所者定員34人を45人に増員することと、下戸田の両センター（戸田東小学校内）を廃止するものです。

◎学童保育室条例の一部改正…特別支援学級通学児童の学童保育室への受け入れを6年生まで拡大すること、喜沢小学校・笹目東小学校に学童保育室を追加開設するものです。

【一般会計補正予算】
事業精査による減額補正のほか、障害者自立支援事業、入学

議会議決改選では、議長に手塚静枝氏、副議長に榎本守明氏を選出し、常任委員会などの役職選出を行いました。議会選出の監査委員には、遠藤英樹氏の選任を同意しました。

↓役職一覧表19P

市長から提案された議案は、総額425億円の平成22年度一般会計予算と、241億円の特別会計予算など、当初予算17件、補正予算16件、戸田公園駅前に設置される行政センター条例などの条例9件、小中学校など地デジ対応テレビ・パソコン購入などに関する財産の取得10件、人事案件1件の、合計53件です。

【一般会計予算】
425億7000万円
前年度比0.2%の増です。↓22年度予算の概要は5P参照

【人事案件】
◎監査委員の選任
遠藤英樹議員

収税業務に係る議員の言動に対し議長から注意を喚起しました。
収税推進室の収納事務処理に関して同議員がとった言動が執行権への介入とも言えるものであり、同議員に猛省を求めるとともに、戸田市議会議員信条の厳守を徹底されるよう、要望したところです。

↓当初予算5P参照
そのうち、財産の取得と人事案件は先議し、その他の案件は、質疑の後、常任委員会で審査し、最終日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、一般会計補正予算と当初予算は賛成多数で、その他の議案は全会一致で可決しました。↓討論4P参照

市長の施政方針に対する総括質問では、会派を代表して5人の議員が質問し、3日間にわたり行われた一般質問では14人の議員が活発な論戦を展開し、執行部の考え方をたどりました。↓総括質問8P、一般質問11P参照

3月定例会は、市長選挙の日程を考慮し、2月2日に開会し、議会議決改選のほか、22年度予算など議案53件を審査・可決し、3月9日に閉会しました。

一般質問では、14人の議員が質問に立ち、市政の重要課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

一方、委員会提出議案では、1年間の委員会調査活動結果を踏まえて「ネットいじめ根絶に関する意見書」など3件と、「子ども手当の導入における過大な地方負担に反対する意見書」が提出され、いずれも可決しました。↓意見書4P参照

なお、「国の保育制度改革議論に関する請願」など2件の請願は継続審査となりました。

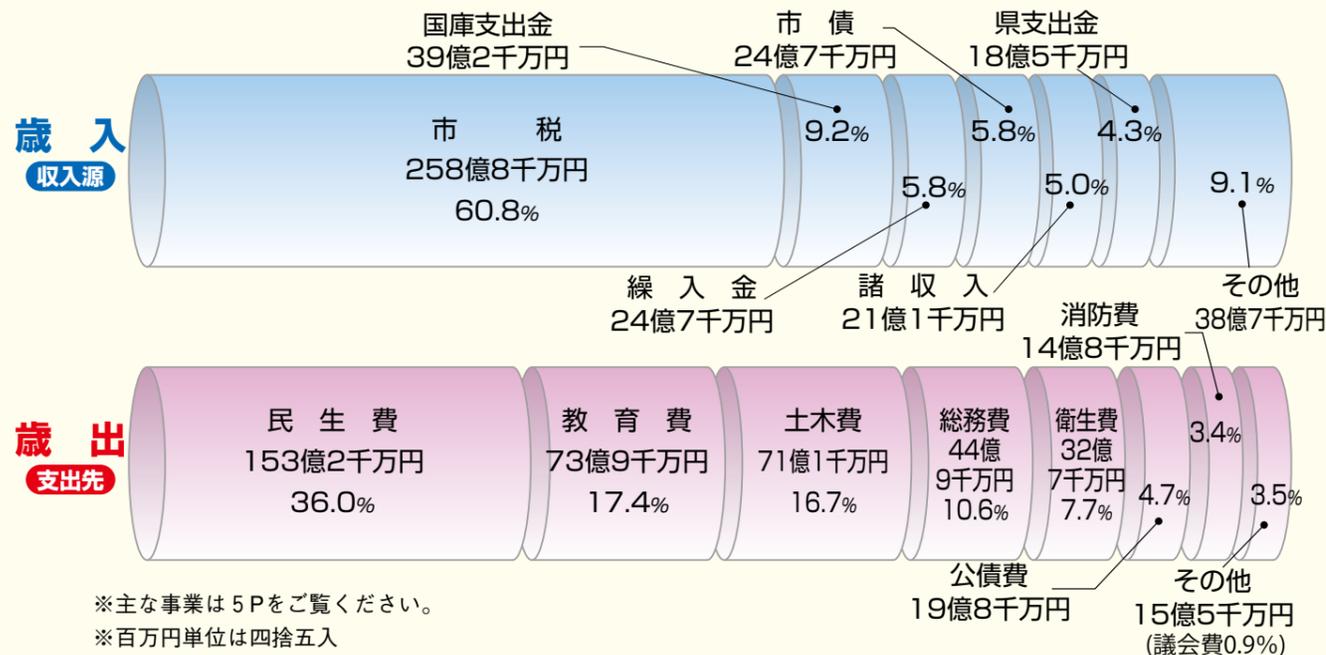
【条例その他】
◎財産の取得…国の補助・交付金で全小中学校、地上デジタル

主な議案の概要

平成22年度 予算

一般会計 425億7000万円

今年はこのように使います



※主な事業は5Pをご覧ください。
※百万円単位は四捨五入



▲未来っ子の目にもかなう予算審議に

放送対応テレビとパソコンを各438台、電子黒板18台、公共施設に地上デジタルテレビを164台購入するもので、契約者は9社です。

◎行政センター条例…戸田公園駅前に6月30日オープンする施設で、出張所、商業振興スペース、子育て支援施設、図書配本業務を行うために必要な規定を整備するものです。

◎重度心身障害者医療費支給条例の一部改正…ひとり親家庭等の医療費支給条例の一部改正…自己負担分について現物給付を実施するなどの改正です。

討 論

12月定例会で否決となった地デジ対応テレビ、教育用パソコンなど「財産の取得」5件は、9件に細分化して提案されました。総務委員会で詳細に審査し、2月4日、2議員の賛成討論を経て、全会一致で可決されました。平成22年度一般会計予算については、3議員が賛否の討論を行いました。

財産の取得について

賛成
神谷 雄三議員

今後、全庁挙げて事務執行で反省を

今回の問題の審査を通じて感じたのは、担当者任せであり、従来の全庁挙げて事務の進め方に新たな反省を加えていくべきである。

見積もりの点では、今回も最低限の仕事のプロセスをこなして済ませている。見積もりの拡充という方向に進むのが筋ではないか。

見積もり提出価格への検証が特に前回はなされておらず、検証を今後は十分に進めていくべきである。

今後、業者選定の能方面を實質化できるの

かも含め、基準の検討を望む。

本件を12月議会で否決し、出し直させたことは、正しい態度であったことを確認して、賛成討論とする。

賛成
馬場栄一郎議員

これを契機に一層の透明性確保を

市当局も指名参加業種の拡大や地域活性化の観点から事業の細分化を図り、改善の努力が見受けられた。入札を行う上では、仕様内容や参加業種の決定過程の透明性を図ることが必要である。

入札の参加・決定業者に迷惑をかけたことは、前回否決した議員の一人として心を痛めている。仮契約であり、

市への損害賠償請求はできないが、民間取引であれば、損害賠償を請求されてもおかしくない事案である。

この点を市も深く受けとめ、今回の件を契機に、だれからも疑念を抱かれないように、入札に関して一層の公平公正な取り扱い、透明性の確保を強く要望し討論とする。

平成21年度一般会計補正予算第10号

反対
花井 伸子議員

市民のくらしのために財源を生かすべき

本市は県下一財政が豊かな市であるが、市民に生かされていないことが最大の問題。

公共施設等整備積立金に約4億円、26年度までに32億円を積み立てる説明だが、各年度の予算で対応できる中身である。また、都市開発基金は3億5千万円積み立てている。市の仕事は多くの分野にわたり、住民のくらしの豊かさを地域で

どう実現していくかが問われており、必要以上基金にため込むのは問題。今こそ市民のくらしのために積極的に財源を生かすよう求め、本案に反対する。

賛成
伊東 秀浩議員

安定した財政運営に基金は必要

老朽化した公共施設等の整備には、約64億円と多額の財源を必要とし、単年度で確保するのは困難である。財政負担の平準化、安定した市民サービスを提供するためにも、基金積み立ては必要である。

都市開発基金は、新曽土地画整理で21年度ともに約22億円の一般財源が予算化されるなど、計画的な事業進捗には当該基金の活用が必要となる。

将来にわたり健全な財政運営と市民サービスの水準を維持するためにも必要な財源であり、適正な執行と考え、本案には賛成する。

平成21年度一般会計補正予算第11号

賛成
神谷 雄三議員

費用を圧縮したシステム改修を要望

子ども手当システム改修の補正だが、本市議会では、全国一律のソフト改修を伴う事業は、自治体の負担をなくし、全額国費で賄うことを求めて意見書を出している。しかし、執行部では、国負担額範囲で実施する業者の募集、交渉等が行われず、国負担額の倍額が提示されたことは残念である。

委員長報告も全会一致であれば議会の意思であることと認識し、執行に当たっては、国負担額の範囲内におさめるよう、費用圧縮に努め、一般財源の持ち出しがないことを強く要請し、賛成する。

平成22年度一般会計予算

反対
花井 伸子議員

海外派遣は自己負担にすべき

本予算案は市民ニーズを優先度・緊急度配慮しながら、枠配分予算による事業見直し

市民のくらしをどう支えるか市政の果たす役割は重要である。市民の視点に立ち、次の点を指摘し反対する。

①総務費の海外派遣旅費は、代表派遣、参加希望者は自己負担に切りかえるべきである。

②消防費では、消防充足率が低い。最低でも定員は実数を満たしているべきである。

③土木費では、市民の安全のために必要な交通安全施設予算は半分以下に削減されている。

④不当要求行為等対策費の抑止と緊急時に備えて設置する、防犯カメラ4台、テレビモニターはプライバシーの観点から反対である。行政対象暴力は職員研修、職員増員で解決に。

賛成
斎藤 直子議員

文化・教育などの交流に海外派遣は必要

本予算案は市民ニーズを優先度・緊急度配慮しながら、枠配分予算による事業見直し

意見書を提出



◎ネットいじめ根絶に関する決議

ネットいじめの根絶に向けて、学校、家庭、企業・団体、地域社会とともに、その一員たる市議会が根絶に向けて全力で取り組むことを決議するものです。

◎ネットいじめ根絶に関する意見書

ネットいじめ根絶に向けて「携帯電話の校内持ち込み禁止徹底」など7項目の積極的な取り組みを市長・教育委員長に要望するものです。

◎（仮称）戸田市立戸田市民医療センター等施設整備の充実を求める意見書

今後整備される医療部門、介護老人保健施設の充実と、健全運営に向けた11項目の実現を要望するものです。

◎子ども手当の導入における過大な地方負担に反対する意見書

システム改修の財源を全額国費で賄うこと、地方負担分を残さない財源措置を行うことなどを要望するものです。

により、財源の効果的な配分となっており、高く評価する。

①海外派遣は、各界各層の交流を通じて相互理解、友好親善が深められている。さらに文化・教育など幅広い分野の交流が必要である。

②消防職員の定数は、策定中の定員適正化計画で定数確保に向けて努力している。

③地域の実情を踏まえ、交通危険箇所に対し集中的に対策を講ずるものである。

反対
馬場栄一郎議員

経済・雇用対策に厚い予算とすべき

本予算は、従来の行政需要の延長的な事業内容ばかりで、厳しい経済・雇用環境に対応したものとは言えない。

④庁舎内の不当要求行為などが増加している。市民・職員の安全を確保するため必要個人情報保護のために必要な措置を講じ、慎重に運用される。

市は、直接臨時的に失業者の雇用を確保するような支援策やプレミアム商品券による消費拡大を図るなど、緊急雇用対策や消費喚起策を予算に盛り込み、この不況を市民と乗り越えようとするべきであったのではないかと、計画的な施設改修も必要だが、事業の優先順位を考えて、思い切った経済・雇用・生活困窮者対策に振り向けてしかるべきと考え、予算に反対する。

平成22年度一般会計予算の主な事業 (千円単位は切捨て)

施策の柱	事業名	金額
安全・安心 ①これで学校施設の耐震化率は約100%に!	① 学校施設耐震補強事業	6億3479万円
	② 消防防災施設整備事業	8163万円
	③ 庁舎耐震改修事業	400万円
環境 ②環境空間を利用して公園づくり	① 温暖化対策推進事業	3239万円
	② 環境空間整備事業	5億2312万円
	③ 水と緑のネットワーク推進事業	1082万円
子育て ①民間保育所2カ所新設、定員190人の増!	① 民間保育所整備事業	3億8127万円
	② 戸田公園駅前子育て広場事業	796万円
	③ 家庭保育室保育料軽減助成金	2100万円
	④ 学童保育室建替・拡充事業(戸田第二小学校ほか)	1億758万円
	⑤ ひとり親家庭等医療費支給事業	4465万円
福祉・保健 ②健康福祉の社に福祉保健施設が整備されます	① 重度心身障害者医療費支給事業	2億2809万円
	② 健康福祉の社整備事業	17億1802万円
	③ 医療センター施設等整備事業	2657万円
くらし・産業 ①東循環を2分割して利便性アップ	① コミュニティバス運行事業	2246万円
	② 町会会館整備事業	5154万円
	③ 工業振興事業	4262万円
教育・文化・スポーツ ①学校給食センターが新しくなります	① 学校給食施設整備事業	16億5897万円
	② 小・中学校施設整備事業	9億6687万円
	③ 文化・スポーツ施設整備事業	4億3403万円
都市基盤 ①安全で快適な歩道・河川へ	① さくら川整備事業	1億5000万円
	② 歩道・橋梁整備事業	1億1556万円
	③ 新曽土地画整理事業特別会計事業	33億6304万円
行政運営	① 戸田公園駅前行政センター運営事業	8114万円
	② 行政計画策定事業	1804万円

平成22年度予算のあらまし

一般会計

425億7000万円
前年度比0.2%増

特別会計

※15特別会計の合計額

241億291万円
前年度比3.3%増

水道事業会計

収益的収入 23億6315万円
収益的支出 22億5773万円
資本的収入 5763万円
資本的支出 13億2519万円
前年度比4.6%減

総務

※各常任委員会の所管部署
政策秘書室・総務部・財務部・
会計課・行政委員会事務局等

行政センター開設には 利用者の安全確保を

〔行政センター条例〕

同センターは、出張所、商工振興スペース、子育て支援施設、配本所の4つの機能を有し、準備を進めているが、6月下旬の開所の際には、適切な人材を配置し、安全管理に十分注意したいとの説明がありました。

〔一般会計予算〕



▲6月30日、行政センターが戸田公園駅前にオープン

I-T推進費では、委員から、昨年の当委員会が、年間テーマとして調査研究した、クラウドコンピュートイング推進の検討状況と、I-T経費削減に向けた取り組みについて質疑が出され、執行部からは、業務に対するクラウドコンピュートイングの適否の見極めや、情報管理上

の問題点を整理し、調査研究していききたいとの説明がありました。また、I-T経費削減に向けた取り組みとしては、システム調達支援として、コン

文教・建設

都市整備部
教育委員会

住宅政策に取り組み 部署の設置を要望

〔一般会計予算〕

土木費・交通安全施設費では、歩道の路面塗装が緑色からベージュに変更されたことについて質疑が出され、歩行者の安全を優先した上で、景観に配慮して切り替えを行っているとの答弁がありました。

建築費では、高齢者の住居確保や望ましい住宅形成について、住宅政策の担当を設けて取り組んでほしいとの要望があり、関係部署も交えて検討していきたいとの答弁がありました。

を高めるために必要であることから賛成であるという意見が交わされました。

図書館費では、特色のある蔵書について質疑があり、ポータルに関する資料を全国から集めており、全国のポータルマンが本市図書館に立ち寄って資料を閲覧し、その感想がブログ等に掲載されているとの答弁がありました。



▲昨年の10月に開設した下笹目住宅

委員会の審査から

こんな質問、あんな意見もありました

総務常任委員会
文教・建設常任委員会
健康福祉常任委員会
市民生活常任委員会

議案や請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。その経過と結果は、3月9日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。
詳しくは5月末に発行予定の会議録をご覧ください。

健康福祉

福祉部・子ども青少年部
福祉事務所
医療保健センター

システム改修費用の 削減に、さらなる努力を

〔一般会計予算〕
衛生費の成人保健事業費では、自殺予防に関し、基本的な調査を進め、現状分析できる環境を整え、積極的に進めてほしいとの要望がありました。

また、食育指導に關して、戸田市食育推進計画において、保健センターが各部署の

上位組織となり、指導していくようにしてはどうかとの意見に対しては、市民の健康づくりを支援する担当を設け、対応したいとの答弁がありました。



▲子育てを支援する施策の充実が図られています

市民生活

市民生活部
消防本部
水道部

全市民への情報提供方法 について検討を要望

〔一般会計予算〕

行政振興費の行政連絡費補助金について、全戸配布は、町会に届けられてから非常に負担がかかるので、回覧用と全戸配布の基準を決めてもらいたいとの意見が出されました。

また、行政連絡費補助金の世帯数が、前年度と比較して700世帯減少していることについて、集合住宅に住む単身世帯が広報を読まないことから、その分を減らして町会から申請があったためとの答弁がありました。これに対して、現在、議会改革特別委員会におい

る場合には、国へ負担を求めように働きかける要望がありました。

また、国の対応が、地方自治体の意思と大きく

かけ離れていることから、国に対し、「子ども手当の導入における過大な地方負担に反対する意見書」を提出しました。

て、いかにして全市民に情報提供を図るかを協議しており、市でも全市民に伝えられる方法を検討するよう要望がありました。

0万円のコースがあります。スケジュールとしては、5月中旬ぐらいまで申請を受け付け、その後書類審査、6月に公開プレゼンテーション、7月上旬までに交付決定をし、速やかに補助金を交付していきたいということがありました。



▶広報など町会配布物の積み込み作業

委員会	年間テーマと活動内容
総務	1. 公契約のあり方について
文教・建設	1. 今後の給食単独調理場の建設について 2. 自転車の似合うまちづくりについて
健康福祉	1. 高齢者施設の研究 2. 子どもの権利条例制定の研究 3. 福祉保健施設活用について
市民生活	1. (仮称)戸田市中小企業振興条例について

新たなテーマで 動き出します

委員会は、議案や請願の審査のほかに、所管の範囲で調査事件を定め、能動的に市政に関する調査活動を行うことができます。

平成22年における各常任委員会の活動テーマは左記のとおりです。昨年のテーマと成果は18ページをご覧ください。

急激なマンション増加による影響は



民主・無所属クラブ 馬場栄一郎 議員



◀ 急速な都市化によりマンションが林立しています

議員 事業所が撤退した跡地に大規模集合住宅などが大量に供給されている。これは世代の偏りを招き、今後の行政運営に大きな影響を及ぼすと考えるが。

議員 前回の議会でも決された入札案件の問題点と、反省を踏まえ入札制度の改善は。

市長 議会の意見を重く受けとめ、入札方式を工夫した。市内中小業者の経営の安定・健全性を確保するため、物品等の入札においても今後、指名委員会に諮るなど、よりよい入札方式を目指し、改善に取り組んでいきたい。

市長 下戸田地区まちづくり協議会と、施設整備を含め、具体的な事業内容や組織づくりなどについて十分話し合ってきた。

医療保健センターなど福祉関連施設の整備は



志政クラブ 石井民雄 議員

議員 医療保健センター建てかえ、福祉の杜、福祉保健センター建設の現時点での概要は。

市長 医療保健センターは施設整備を、介護老人保健施設は増改築を行う考えで、基本設計、実施設計の後、24年度に診療施設を着工、25年度より介護老人保健施設の増改築を実施。福祉の杜、福祉保健施設は、現在の医療保健センターで行っている健診、保健指導、健康教育などを予定。

議員 本事業の概要と意義、どの点が次世代に引き継ぐことができると考えている。今後とも検証を綿密に行いながら、明確なビジョンを示し、政策展開を行うことで、世代の偏りに影響を受けないパラメータをとれたまちは目指していきたい。



▲ 健康福祉の杜第2期整備で計画されている福祉保健施設

議員 下戸田地区の中心拠点となるコミュニティセンターの設置を要望する請願が昨年9月に採択された。22年度の取り組みは。

高齢化が財政に与える影響と見通しは



平成会 秋元良夫 議員



◀ 特別養護老人ホームほほえみの郷

議員 高齢化による財政への影響、財政硬直化の見通しと認識、将来への責任ある財政運営の見解は。

市長 ①財政面のリスクマネジメントの徹底。②市有財産の有効活用による財政運営の効率化。③国県に財政制度に関する積極的な発言を行い、制度の改革につなげていくこと。④高齢社会に見合った施策の実

議員 ①政策研究所で設置した、高齢化についてのプロジェクトチームの研究結果・成果は。②入所施設整備の可能性の検討方法は。

市長 自治体が即座に対応を始めることが重要であり、責務である。全国瞬時警報システムを導入し、更なる体制強化と、市民や地域、行政が一体となり積極的な姿勢で臨んでいく。

総括質問

総括質問とは、新年度の施政方針または市長就任時に行われる所信表明に対する質問で、2人以上で構成する会派による代表制質問のことです。

今定例会では、2月17日の本会議において、5人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考えをたしました。

なお、施政方針の内容は、3月1日号の「広報戸田市」に掲載されていますので、あわせてご覧ください。



▲ 降雪日が多い2月でした... 2/4撮影



▲季節は巡りサクラサク

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では2月19日、22日、23日の3日間にかけて、14人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。

そとがききたい



かまどになる防災ベンチ▼

教育部長 学校の最も重要な役割は、児童生徒の安全確保である。避難所としての学校の役割も重要なことで、今後、



本市の防災公園の整備状況は

富岡節子議員

「さまざまな角度から検討していく」

議員 先日、他市の防災公園を視察した。市の中心部に、大きな広場、災害時に必要となる施設や、防災ベンチ、テントになるパーゴラの説明を聞いてきた。このような公園が本市にも必要と考える。

都市整備部長 災害時に上部の座面を取り外して煮炊きができる「かまどベンチ」は、芦原たんぼ公園に2基設置されている。今後、公園の改修や整備を実施する際には、避難場所などの地域性を考慮しながら、設置について検討していく。

企業が移転した後の土地の利用は

議員 市内の企業が移転した広い跡地を、マンションなど住宅用にするのではなく、市民のための大きな公園にすることはできないか。

総務部長 防災力の強化になり、重要と考えるが、用地取得時の財政状況や平常時の公園の活用方法など、関係部署と協議を図る必要がある。

議員 多くの市民が防災を意識しやすい環境づくりに努めてもらいたい。

行き過ぎた徴税行政は問題



日本共産党 望月久晴 議員

議員 行き過ぎた徴税行政の結果、人権や生活を脅かすような滞納整理が強行されることは問題である。市民の生活実態に対応した徴税行政へ転換すべきだ。



◀税金滞納者の車両の差し押さえ風景

議員 こと医療費は、蔽市、さいたま市など多くの自治体で中

こども医療費支援制度の拡大を

議員 特別支援学級の増設は、我が党が毎

市長 美木木小学校在学的障害がある児童の特別支援学級を1学級、喜沢中学校に知的障害と自閉症・情緒障害がある生徒の特別支援学級を1学級新設する。新曾北小学校には、自閉症・情緒障害の特別支援学級を増設する。

望ましい税構成への研究を進めよ



公明党 神谷雄三 議員

議員 税務担当部門は、税構造から見た将来の望ましい税構成を考へる頭脳として、都市経営に研究していくことが求められる。

市長 租税の原則である「公平、簡素、中立」に立ち、近隣市と比較し法人の課税客体が多いという、市の地域特性に根ざした税構造を強く認識しながら、重要な財源である税の確保を強力に、また柔軟

単独校給食調理場の見直しを

議員 本市の行政面積では、単独校調理場の必要はない。この際、勇気ある見直しを。

まちづくり協議会とは

議員 ①まちづくり協議会は、市民の幅広い意識醸成を図ってからの望ましいが、目的と権限は。②市民活動サポート補助金は、自立につながるものか。



◀本庁舎の一面に設置されているボランティア・市民活動支援センター



議員 貨物自動車等の路上駐車について取り締まり強化の要望が出ている。特に夜間の路

上駐車取り締まりを強化すべきではないか。
市民生活部長 青色回転灯パトロールの夜間巡回で注意をしたり、ドライバーが寝ている場合は、車体の窓に「戸



▲貨物自動車の夜間駐車対策を

田市競艇場バスターミナル」への移動を案内するチラシを入れていきたいと考えている。
議員 一日も早く実施していただきたい。また、子どもたちの登校

時間とずれるように、二戸市市競艇場バスターミナル夜間開放」を朝8時まで延長することはできないか。
市民生活部長 夜間開放の時間延長については、戸田市貨物自動車等路上駐車対策協議会にお願いしていきたい。

ポートコース内北側の夾竹桃を移植し、北側からも水辺が見える景観整備を進めべきではないか。
都市整備部長 現在、管理をしている県も景観に考慮し、一本置きに剪定をしている。しかし、いま一度、北側道路からの景観配慮について県と協議していきたい。

※戸田市競艇場バスターミナル夜間開放……貨物自動車等の路上駐車対策として、競艇場バスターミナルを午後10時から午前7時まで無料開放している。

一般質問

召田 厚 議員

今後建設される公共施設の計画は

「老朽化施設から順次建て替える」



議員 ①医療保健センター、こどもの国は老朽

化し、早急に計画の検討が必要である。今後の予定は、②小学校6校が自校式給食となつたが、これまでの工費は約24億8千万円、残り6校の費用、委託経費は年々増加している。子どもたちに付ける回しているが、今後

の計画は、③老朽化した保育園の計画は。

③最も古い上戸田保育園は、建設地も含め具体的に検討する。

教育部長 ②今年度笹目東小の工事が竣工し、来年度は新曽北小、23年度は笹目小、24年度は新曽小と、年に1校ずつ建設。残る喜沢小、戸田南小は、多くの人の意見を聞き検討する。

議員 多くの自然再生事業が行われているが、自然とは造るものではなく守るものである。どう誘導し、どういう都市像を目指すのか。

無秩序に開発が進むまちをどう思つか



▲建替えが求められている上戸田保育園

都市整備部長 市民主体のまちづくりを進めていくため、今後様々なサポートをしていく。
市長 首都に隣接するオアシスのようなまちの実現のため、具体的な取り組みを実施する。

子宮頸がんの撲滅

に向けた体制を

「公費助成も前向きに検討」



議員 20代で急増の子宮頸がんは、ワクチン

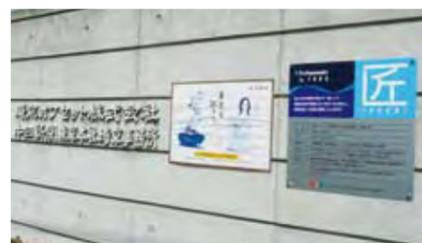
接種と検診併用で撲滅の可能性が大。市はど

のような体制か。
医療保健センター事務 長 接種優先勧奨が11歳〜14歳、理解を得るための教育が必要。学校との連携や安全性を

議員 観光によるまちづくりの推進に市民参加の観光推進基本計画作成やまちの案内所として駅前行政センターを活用してはどうか。
市民生活部長 市内観光資源の魅力向上やス

トリー性を持たせた市内巡りなどの提案や企業、観光協会、商工会と連携し、地域ブランドの創出、工業巡り、フィルムコミッション活用など、観光はまちづくりの重要政策課題や中長期的な観光振興ビジョンの調査・検討をする。センター2階には、戸田ガイドなどの紙媒体や検索用パソコン、常駐員に観光情報などの案内も担当予

議員 新技術研究開発支援補助制度認定企業をもつとPRし、ニュービジネス大賞などの企画はどうか。
市民生活部長 技術開発やものづくり、研究者の人件費など150万円上限に現時点で23



▲業務内容をお知らせする工場見える化事業看板

馬場栄一郎 議員

外国人とより身近な交流で問題解決を

「取組みを充実させていく」



議員 本市は外国人登録者数が約4300人。

市内人口の3・5%を占めており、毎年増加傾向にある。外国人の多い地域では、言葉や文化の違いから、地域住民との間で生活トラブルなどが発生している。地域住民との交流活動ができないか。

市民生活部長 戸田市国際交流協会では、国際交流サロンや日本語教室など、外国人向けに多数の事業を展開しており、参加者は年間延べ1千人を超えている。今後は、より多くの外国人に交流の輪に加わってもらうよう取組みを充実させていく。



▲私たちの国の文化を知ってください(国際交流パーティー)

議員 自治会活動に外国人を招き入れ、地域活動に参加させ、トラブルの解決に力がかかわることが大事である。地域の市民体育祭、防災訓練、防犯パトロールなどに参加させ、地域交流を図るような取組みを検討してほしい。
議員 民生委員を通じて高齢者実態調査を行

つたが、対象範囲は今後も継続するののか。
福祉部長 住民基本台帳から抽出し、65歳以上の単身高齢者、65歳以上で60歳以上の方と暮らしている高齢者世帯などを対象としたが、調査対象数は、合計6709世帯である。今後2年から3年に1回程度定期的に実施していきたい。

本田 哲 議員

貨物自動車の夜間路上駐車の取り締まり強化を

「パトロールで強化していく」

貨物自動車の夜間駐車の対策を

田市競艇場バスターミナル」への移動を案内するチラシを入れていきたいと考えている。

議員 一日も早く実施していただきたい。また、子どもたちの登校

時間とずれるように、二戸市市競艇場バスターミナル夜間開放」を朝8時まで延長することはできないか。
市民生活部長 夜間開放の時間延長については、戸田市貨物自動車等路上駐車対策協議会にお願いしていきたい。



▲戸田市少年野球連盟リーグ戦の開会式から

議員 マツチングファンド方式(市

議員 スポーツや文化芸術などに頑張っている青少年への支援策がない。本市が債券を発行して、仮称「青少年応援団基金」を設立し、広く市民や企業などに参加してもらい、

市民全体で支援をしていく方法はどうか。市民生活部長 芸術文化や、スポーツの面で将来性のある青少年への支援策として、市債による基金創設が可能なのか、また、助成するためのシステムやその対象、基準、支援の範囲など、今後どのような方法が良いのか、他の自治体を参考に調査研究していく。

議員 中学生は「助ける側に」大事な戦力。防災教育と訓練を。教育部長 中学生が地域との交流などを通して、地域防災力に貢献できる環境づくりに努める。

防災に中学生の力を

議員 Jアラート(全国瞬時警報システム)を緊急地震速報とリンクさせて、9月の避難訓練の実施を。総務部長 国・県、自主防災会と調整し、実施に向けて検討する。



酒井 郁郎 議員 役所の手続きを簡単にできないか 「全庁的な課題として取り組みたい」



▲戸田ヶ原にたくさんのサクラソウが咲きますように

議員 保護者等が出された意見を参考にしたい。教育部長 保護

議員 戸田ヶ原自然再生に市民の期待が高まっている。今後の計画や成功へのポイントとコストは。都市整備部長 モニタリング調査や維持管理が重要。2、3年間状況を見て、次期整備箇所を検討していく。コスト面では、掘削した残土の処理方法を見直

議員 今年度から市内全小学校で二期制が実施された。授業時数の確保で成果が上がった一方、保護者にとっては夏休み前に成績表が出ないなど、制度変更へのとまどいも見られる。今後どう対応していくのか。保護者アンケートによる意見収集を行ってはどうか。

一学期制の現状は

青少年のスポーツ。文化・芸術に支援策を

「他の自治体を参考に調査・研究する」

三浦芳一 議員

議員 スポーツや文化芸術などに頑張っている青少年への支援策がない。本市が債券を発行して、仮称「青少年応援団基金」を設立し、広く市民や企業などに参加してもらい、市民全体で支援をしていく方法はどうか。

議員 Jアラート(全国瞬時警報システム)を緊急地震速報とリンクさせて、9月の避難訓練の実施を。総務部長 国・県、自主防災会と調整し、実施に向けて検討する。

「Jアラート」を活用した避難訓練を

議員 中学生は「助ける側に」大事な戦力。防災教育と訓練を。教育部長 中学生が地域との交流などを通して、地域防災力に貢献できる環境づくりに努める。

細井 幸雄 議員 高度地区と総合設計制度 どちらが優位か

「絶対高さは高度地区が優先する」

都市整備部長 一定規模以上の敷地で、一定割合以上の公開空地を設けることにより、容積率の割増等を受けられるのが総合設計制度である。ミツカン跡跡を例にとれば、周囲4面に4m幅の歩道空地と、建物北側に5.827mの広場状空地が設けられ、それにより容積率は約61%、床面積

議員 ミツカン跡跡は工場が撤退し、マンションが建つと決まっても、用途地域は工業系のままで、建物高の恩恵を受けているように思える。高度地区未指定地域も含め、速やかに用途地域の変更がされるべきではないか。都市整備部長 単発的な土地利用転換に対する用途地域の変更は難しい。上位計画を踏まえ現況を勘案し、県との調整を図りながら、本市全体の用途地域の見直しを検討していく。

議員 本市では、突出した高層建築を防止する目的で、建築物の高さの最高限度を定めた高度地区が昨年決定した。一方、都市計画で定められた制限に対して、建築基準法で特例的に緩和を認めるのが総合設計制度だと聞いていた。建築物の高さ



▲ミツカン跡跡に大規模マンションの建設始まる

として1万7985㎡が割り増しされた。建築物の高さの最高限度は、高度地区(許可の特例)の適用により、45m以内である。

一般質問

鈴木麗子 議員 どのでも、だれでも 使えるトイレ網の整備を

「関連部署と連携し 社会全体で築くのが重要」

議員 機能回復に励む方々の安心な外出にトイレは欠かせない。市内の公共施設や民間企業店舗にも支援をいただき、安心トイレ網の整備と

議員 市内のバリアフリー環境整備は大切と考える。公共施設のトイレ開放は、学校・保育園なども含め、利用は可能である。また、民間店舗などのトイレの利用は、関係部署と連携を図っていく。地図作りも進めている。

議員 厚生労働省指針では、マンモグラフィ検診は、乳腺密度の高い若い世代には死亡軽減効果を言及していない。また、エックス線使用のため、妊娠中や授乳中の若い世代、さらにペースメーカー使用の方の受診が妨げられている。



妊娠・授乳中も可能な エコー検診の導入を

議員 子宮頸がん、Hib、肺炎球菌、インフルエンザワクチン等の有効性の高いワクチンの積極的な導入や公費助成を求める。

一般質問

花井 伸子 議員

奨学金・入学準備
資金貸付制度の改善を

「実情を視野に検討する」



議員 ① 厳しい経済不況の中、子ども達の就学を援助する制度の充実が求められている。戸田市入学準備金の返済・据え置き期間の延長、及び就学資金貸付制度の貸付金の増額等改善を求める。②奨学金の増額の考

議員 ① 厳しい経済不況の中、子ども達の就学を援助する制度の充実が求められている。戸田市入学準備金の返済・据え置き期間の延長、及び就学資金貸付制度の貸付金の増額等改善を求める。②奨学金の増額の考

教育部長 ①この間、これらの制度に関して、より多くの市民の方に利用していただけるように、申請者並びに連帯保証人の要件の緩和、申請受付期間の改善等行ってきたところである。貸付の据え置き・返済に関して、周りの状況を聞きながらもう少し考えていきたい。②学費、それ以外の教育費の増加の実情を視野に入れながら、検

商店街街路灯の電気料の支援を

議員 経済不況の影響や商店会への未加入が増える中で、商店街街路灯の電気代が負担になっている。支援を強めるべき。

市民生活部長 商店街の街路灯は、商店街のイメージアップや防犯上、町の安全に役立つ

議員 設置から年月が経過しており、水銀灯であること、消費電力の低いLED照明への交換を検討する時期と考えている。明るさや安全性の研究を進め、電気料とCO₂の削減が見込まれるようなものと



夜の町を明るく照らす商店街の街路灯

岡寄 郁子 議員

地域版環境
マネジメントシステム
の構築を

「補助支援の拡大を検討する」



議員 本市は昨年地球温暖化対策条例を策定した。温室効果ガス削減のためには企業の協

市民生活部長 簡易型のシステムは全国的に普及しており、市独自に地域版をつくるより、これらの導入支援が現実的だ。どのような支援が必要か企業側と調整し、補助支援の拡大を検討したい。

石碑の安全対策は



土台が崩れた北部公園内の石碑

議員 マンション「メイプルタウンウイズ戸田公園」から笹目小学校に通う子どもたちの通学路は、歩道もなく住宅・工場・倉庫が

議員 過去に警察へスクールゾーン申請をしたが、指定されなかった。状況は認識しており、安全対策を今後ともPTAや地域の支援を得て進めていく。

市民生活部長 新学期に間に合うよう、路面標示や看板を設置する。

菅原 文仁 議員

動物の去勢・不妊費用
の助成を検討しては

「助成実施の市町村を研究する」



議員 ①動物愛護への取り組みは、②多繁殖防止のため、去勢・不妊費用の助成制度を検討しては。③野犬等取締条例は、根拠とする県条例が廃止されている。見直してはどうか。

議員 飼い主マナー向上の取り組みを実施。ペットの苦情等は県動物指導センターの指導を仰ぎながら対応している。②助成している市町村の状況を確認しながら調査・研究する。③内容を精査し検討する。



道満ドッグラン講習会

議員 市に動物愛護に関する事務分掌規定がない。規定を作っては

議員 助成制度は自治体により様々ある中で、調査研究を要望する。向きに調査研究する。

わかりやすく
財政情報の公開を

議員 わかりやすく、説得力ある財政情報の開示を行うこととの総務委員会の提言も踏まえて、財政年次報告書の作成を行う。

本市の観光行政の今後は

「観光客を魅了する情報発信を行う」



議員 国際・国内ともに観光客数は増加し、地域の良いものに引きつけられて訪れるの



▲たくさんの人が訪れる荒川の桜堤

議員 観光の基本である。本市には、年間約百万人が訪れる彩湖・道満グリーンパーク、花見のさくら川、45万人が集まる花火大会など、観光資源が多い。

中名生 隆 議員

市民生活部長 分掌が

市民生活部長 観光地

訪問リハビリ体制は

議員 公明党は、高齢者の安心社会実現を目指して昨年、全国介護総点検調査を実施した。その結果、7割以上が「在宅介護」と答え、2割が特養やケア

福祉部長 通所リハビリに行きたくない事情がある場合にこたえるサービスとして、訪問リハビリを希望する人もいる。介護サービス全般について、サービス提供の可能性を考えたい。

議会の役職が改選になりました

区分	正副委員長		氏名											
	正	副												
常任委員会	総務	馬場 斎藤	花井 手塚	栗原 伊東									監査委員	遠藤
	文教・建設	三浦 本田	富岡 平野	熊木 神谷	秋元									
	健康福祉	召田 山崎	酒井 望月	中名生 石井										
	市民生活	遠藤 鈴木	菅原 岡 寄	榎本 細井										
特別委員会	交通対策	石井 細井	鈴木 富岡	平野 酒井	岡 寄 花井	榎本 熊木								
	議会改革	神谷 山崎	召田 菅原	三浦 馬場	遠藤 神谷	望月 栗原								
	議会だより編集	召田 花井	富岡 平野	酒井 遠藤	神谷 山崎									
議会運営委員会	競艇組合議会 (議長 石井)	召田 酒井	岡 寄 花井	三浦 馬場	榎本 熊木	斎藤 細井								
	衛生センター組合議会 (議長 中名生)	鈴木 富岡	平野 馬場	遠藤 本田	望月 中名生	栗原 秋元								

会派変更のお知らせ

○高橋秀樹議員が辞職
3月10日付で高橋秀樹議員（民主・無所属クラブ）が辞職しました。
[略歴]昭和56年2月に初当選以来、8期29年余の長きにわたり議会及び市政に貢献され、その間、文教経済、建設常任委員長、まちづくり特別委員長、こどもの国再整備等に係る複合施設特別委員長、藤戸衛生センター組合議会議長などを歴任。
辞職に伴い現在の議員数は25人。

○会派の解散と新会派の結成
民主・無所属クラブが解散し、4月1日付で民主党（富岡節子議員）とフロンティア（馬場栄一郎議員）が結成されました。議会内の会派構成は下記のとおり。

平公民主無	成明党	会党	7人	志政クラブ	6人
		日本共産党	5人	フロンティア	4人
			1人		1人
			1人		

は議会だよりが随分変わったと評価を受けているというものでした。本市でも、研究を進めていきたいと考えております。



議会改革特別委員会
議会による事務
事業評価を視察

多摩市議会では、議会による事務事業評価を実施しています。施政方針に出てくる事業や予算が増減した事業の中から、評価をする事業を絞り込み、必要性・費用対効果などの観点別評価を行っています。その結果を議会だよりに掲載しており、市民の方からは、昨年度9月28日に設置されて以来、執行部の検討内容、投資効果、工事の使用勝手、経費などについて調査を重ねて結論を得たものです。

※免震レトロフィットとは、既存建物の最下層や中間層に免震装置を組み込み、耐震性能



▲免震レトロフィットによる品川区総合庁舎の工事を視察

2月2日に庁舎耐震化等調査特別委員長報告が行われ、市庁舎耐震化の方法は「免震レトロフィット工法」が望ましいとの報告があり、議会は全会一致で承認いたしました。建物の耐震化にはさまざまな工法がありますが、委員会では、昨年9月28日に設置されて以来、執行部の検討内容、投資効果、工事の使用勝手、経費などについて調査を重ねて結論を得たものです。

に優れた建物を実現する工法。工事箇所が特定されるため、建物を使用しながらの工事が可能であり、工費も比較的安く、建物全体の意匠性や機能を損なうことがないなどの特徴がある。

庁舎耐震化等調査
特別委員会の最終報告
が望ましい

高橋 秀樹 議員
市長の12年間の市政
運営は適切であったか

「戸田競艇の場外発売所の開設などに努力」

市長 ①企業移転対策に取り組んできたが、経営判断等により転出した企業があることは残念である。一方、都市のポテンシャルの高い本市を選んで転入する企業も多数ある。
②ランキングは、指標の変更などの要因が考えられるが、単に順

議員 市長の3期12年間の市政運営を伺う。
①12年の中で大手企業が相次いで移転している。経済情勢や企業の事情があるにせよ、市としての対策をしなかったことも転出の原因。跡地利用も、企業との調整がされないまま、マンション建設がされ、保育園や学校の



教室不足による市の財政的負担は大きい。これは財政的にも大きな損失であり、雇用の場を失うことにもなった。
②将来を見据えた高齢者、保育園対策などへの投資が欠如し、住みよさランキングが下がっている状況である。
③戸田競艇組合において、ナイトレースの場外発売がされなかったペナルティーとして、2年も連続してSG競走（8大レース）が誘致できず、配分金の減少により財政的に大きな損失があった。



▶ミニポートピア双葉

位ではなく、欠けている部分を補う指標としては活用していきたい。
③配分金の減少は、ナイトレースが開催できないことよりも、経済の不透明感やレジヤの多様化による公営競技全体の低迷の影響が大きい。売上向上のために、岡部に続き、双葉の開設、今年も栗橋に場外発売を開設するなど努力している。

一般質問

1年間の成果…市政に生かす

常任委員会では、「年間の活動テーマ」を定めて調査活動を行っています。その1年間の成果が各委員長から報告されました。詳しくは議会ホームページに掲載していますので、あわせてご覧ください。

委員会	年間テーマと活動内容	成果
総務	1. 自治基本条例 2. 新地方公会計制度 3. 行政IT化による効率性と経済性	・国の制度創設・改正時におけるコンピュータシステム構築に関する意見書 ・地方公会計制度の意見書 ・自治基本条例制定の提言書 ・新地方公会計制度導入の提言書 ・行政IT化の提言書
文教・建設	1. 所管する小・中学校などの施設や区画整理事業などの現地視察	・ネットいじめ根絶の決議と意見書
健康福祉	1. 医療保健福祉計画……福祉の杜建設計画及び医療保健センター等建て替え計画	・市民医療センター等施設整備の意見書
市民生活	1. 低炭素社会と市民生活	・地球温暖化対策条例の審査に反映

傍聴者アンケート御協力ありがとうございました

平成22年3月定例会分

傍聴者アンケートは、本会議及び委員会を傍聴した方のうち、14名の方から回答をいただきました。詳しくは議会ホームページをご覧ください。
◇議会傍聴しての意見・感想は6件いただきました。貴重なご意見等は、今後の議会運営や議会だよりの編集の参考とさせていただきます。

議会日誌

1月

- ◎ 12日 庁舎耐震化等調査特別委員会
- ◎ 13日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉）／議員研修会
- ◎ 15日 議会だより編集委員会
- ◎ 18日 常任委員会（総務、市民生活）
- ◎ 19日 議会改革特別委員会視察／県南環境問題研究部会視察
- ◎ 20日 静岡県富士市議会行政視察来庁／戸田競艇組合議会周辺対策特
- ◎ 22日 議会だより編集委員会／議会改革特別委員会／福島県白河市議会行政視察来庁
- ◎ 25日 議会運営委員会
- ◎ 26日 県南都市計画研究部会視察
- ◎ 27日 県南交通問題研究部会視察／山口県周南市議会行政視察来庁
- ◎ 28日 総務常任委員会、庁舎耐震化等調査特別委員会

2月

- ◎ 2日 3月定例会 本会議（開会、先議案件の説明、委員会付託）
- ◎ 3日 県南地方分権研究部会視察
- ◎ 4日・5日 本会議（各種選挙）
- ◎ 8日 本会議（施政方針、総括説明、詳細説明）／戸田競艇組合議会
- ◎ 9日 本会議（詳細説明）
- ◎ 12日 戸田競艇組合議会
- ◎ 15日 蕨戸田衛生センター組合議会運営委員会
- ◎ 17日 本会議（総括質問）／議会だより編集委員会
- ◎ 18日 本会議（議案質疑）／委員長会議
- ◎ 19日 本会議（一般質問①）／議会運営委員会
- ◎ 22日 本会議（一般質問②）
- ◎ 23日 本会議（一般質問③）／議会運営委員会
- ◎ 24日・25日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 26日 戸田競艇組合議会

3月

- ◎ 1日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 2日 健康福祉常任委員会／議会改革特別委員会、交通対策特別委員会／議会運営委員会
- ◎ 9日 本会議（委員長報告、討論、採決、閉会）
- ◎ 11日 蕨戸田衛生センター組合議会
- ◎ 14～21日 戸田市長選挙
- ◎ 24日 総務常任委員会
- ◎ 25日 市民生活常任委員会
- ◎ 26日 蕨戸田衛生センター組合議会



▲編集委員会へようこそ

役？（山）

先 日浅草を歩いた。見上げれば満開の桜の上に東京スカイツリーの勇姿が！ちょうど先輩の東京タワーの高さを超えたところだ。東京タワーから東京スカイツリーへ。アナログからデジタルへ。私たちは変わっていく時代の見届け役？（山）

浪 人生時代から、私は千鳥ヶ淵と靖国神社の桜を見に行っている。桜に問いかけてみた。「今年は寒くて大変だね、まるで冷凍保存だ」と返答された。靖国の英霊には何も聞けなかった。（遠）

先 日、プチ旅行をした際、素敵な置物のお土産が…買おうか買うまいか悩んだ末、結局買わず。した後悔よりも、なかった後悔の方が後悔するらしい。後悔しないように何にでもチャレンジしよう！（あ）

正副議長就任あいさつ



議長 手塚 静枝



副議長 榎本 守明

このたび議長、副議長に選任され、責任の重さを痛感しています。

長引く経済不況の中では、地方自治体は独自の創意と工夫のもとで、個々の地域経営の進路を決めていかなければなりません。

その“かじ取り”の一翼を担う議会としても、議会の機能を十分に発揮し、より将来に夢と希望がもてるまちづくりに向けて英知を結集して、市民の皆様の負託にこたえる決意です。

引き続き“開かれた議会”に向けて改革に努めてまいりますので、どうぞお気軽に本会議・委員会の傍聴にお越しいただき、ご意見をいただければ幸いです。

6月 定例会の予定

4日	本会議	開会、議案上程、総括説明、詳細説明
10日	本会議	質疑、請願の提出、委員会付託
11日	本会議	一般質問①
14日	本会議	一般質問②
15日	本会議	一般質問③
16日	常任委員会	総務、文教、建設、健康福祉、市民生活
17日	特別委員会	交通対策、議会改革
22日	本会議	委員長報告並びに質疑、討論・採決、閉会

※日程は変更になる場合があります。5月28日の議会運営委員会内で定めますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせしています。
 議会事務局 ☎441-1800 (内線523・524・543)

表紙写真の説明

4月1日に行われた戸田駅前保育所（おひさま保育園）の入園・進級式におじゃましました。久々に着めた暖かい日ざしが降りそそぐ中、明るい歌声が響きわたっていました。